

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	2級造園技能士対策講座	
科目基礎情報					
開設学科	土木・造園科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	90時間
単位数	3単位	授業形態	実習		
教科書/教材	造園実技作業の手引き 日本造園組合連合会				
担当教員情報					
担当教員	佐藤武久、谷合光男、池和田由紀		実務経験の有無・職種	有・造園施工	
学習目的					
2級造園技能検定合格を目指す過程において、造園の基本的技術を身につけることのみならず、作業を効率よく進める方法を自ら考え実践する姿勢を身につけること、あきらめずに物事に取り組む姿勢を身につけることなどを学習目的とする。					
到達目標					
2級造園技能検定の製作等作業試験および判断等試験、学科試験のすべてに合格することを到達目標とする。					
教育方法等					
授業概要	屋外での実習を基本とする。天候等により授業内容、順序等を変更する場合がある。実習中はメモ帳を携帯し気づいたことはその場でメモを取り、教員に質問をしたり、テキストで復習をしたりすることを求める。実習前の準備や実習後の片づけも重視する。3級に挑戦しようという者も歓迎する。2級にすでに合格しているものについては、さらに上を目指すための指導を行なう。				
注意点	実習には危険を伴う作業も含まれるため、レクチャー中および実習中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。服装は作業に適したものであること（サンダル、短パン等は認めない）。ヘルメットや手袋の着用など、教員の指示に従うこと。着替えは始業前に済ませておくこと。高い気温の中での作業時には水分の補給を認めるが、お茶・スポーツドリンクのみとする。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	課題	50%	実習課題への取り組みを総合的に評価する。		
	成果	20%	試験課題に対する到達度を評価する。		
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ガイダンスおよび区画整備	2級造園技能検定について理解する。			
2回	四つ目垣の練習①	柱の立て込み、胴縁の取り付けができる。			
3回	四つ目垣の練習②	立子の取り付け、いぼ結び、絡み結びができる。			
4回	縁石・敷石・自然石①	縁石、敷石の据え付けができる。			
5回	縁石・敷石・自然石②	飛石の据え付けができる。			
6回	タイムトライアル①	時間に対する意識を持って課題に取り組むことができる。			
7回	タイムトライアル②	効率良く作業を進めるための工夫ができる。			
8回	通し練習①	技能検定の実技課題を時間内に完成することができる。			
9回	通し練習②	技能検定の実技課題を時間内に完成することができる。			
10回	通し練習③	技能検定の実技課題を時間内に完成することができる。			
11回	通し練習④	技能検定の実技課題を時間内に完成することができる。			
12回	検定準備	道具の手入れなど、検定に備えた準備ができる。			
13回	判断等試験対策	判断等試験に出題される樹木を、その枝葉を見て言い当てることができる。			
14回	使用資材の片づけ	道具を適切に手入れし、資材等の整理整頓ができる。			
15回	実習場整備	整備の重要性を理解する。			